

## 九州旅客鉄道株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、九州旅客鉄道株式会社（以下「本法人」）が発行する第14回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2023年7月21日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、長崎駅周辺開発（2023年秋開業予定の「JR長崎駅ビル」の断熱性向上と緑化推進による建物熱負荷の低減や高効率設備導入による環境負荷の軽減、AIを活用したエネルギー最適制御技術の導入）やJR鹿児島中央ビル（高効率設備導入や自然エネルギーの利用による環境負荷の軽減）等の施策に充当される予定です。

また、本法人は、国際資本市場協会（ICMA）が定める「グリーンボンド原則 2018」及び環境省が定める「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に基づき、「グリーンボンド・フレームワーク」を策定しており、適合性について、第三者評価としてサステイナリティクスよりセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。

さらに、本債券については、株式会社格付投資情報センター（R&I）のR&Iグリーンボンドアセスメントにおいて最上位評価である「GA1」の評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上